

第52週（平成30年12月24日から12月30日まで）の集計結果

【今週の傾向】

○インフルエンザは、小児科定点あたり15.9人（先週：第51週 定点あたり6.9人）、インフルエンザ定点あたり15.9人（先週：第51週 定点あたり5.7人）と、双方ともに先週に比べ急増し、いずれも注意レベル（開始基準値：定点あたり10人）となりました。感染経路は飛沫・接触感染です。

○RSウイルス感染症は、定点あたり0.6人で、先週（第51週 定点あたり1.3人）より減少しました。夏から冬にかけて流行する疾患で、感染経路は飛沫・接触感染です。

○A群溶血性連鎖球菌は、定点あたり2.5人で、先週（第51週 定点あたり3.8人）より減少しました。感染経路は飛沫・接触感染です。

○感染性胃腸炎は、定点あたり10.3人で、先週（第51週 定点あたり14.5人）より減少しました。0～6歳児が約7割を占めています。

○水痘は、定点あたり0.4人で、先週（第51週 定点あたり0.2人）よりやや増加しました。

○伝染性紅斑は、定点あたり4.1人で、先週（第51週 定点あたり5.4人）よりやや減少しましたが、警報レベル（基準値：定点あたり2.0人）が継続しています。感染経路は飛沫・接触感染です。

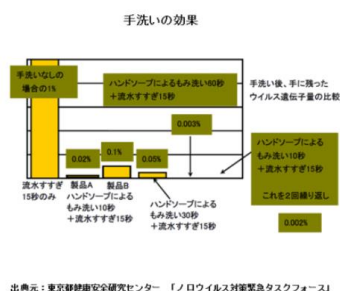
○麻しんの報告が1件ありました（40代男性）

○百日咳（平成30年1月1日から全数報告疾患になりました）の報告が4件ありました（10代男児1名・女児2名、40代女性）。

☆家庭、通園通学先、職場等で、手洗い、咳エチケット、排泄物・吐物の適切な取り扱い（消毒）等を励行し、感染の拡大を防止しましょう。

○効果的な手洗いの方法

「石けんを充分泡立てた後すすぐ」を2回繰り返すと効果的です。



- ・第51週：12月17日から12月23日まで
- ・第52週：12月24日から12月30日まで
- ・小児科定点：八王子市内 小児科14ヶ所 都内 264ヶ所
- ・インフルエンザ定点：八王子市内 小児科11ヶ所、内科7ヶ所
- ・東京都基幹及び小児科病原体定点医療機関：都内43ヶ所

○都内では、風しんの届出が2018年1月から12月23日までに923件ありました。風しんに注意しましょう。

- 東京都感染症情報センター
- ・「感染症ひとくち情報 風しんに注意しましょう！」
<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/assets/diseases/rubella/hitokuchi-joho.pdf?20181025>
- ・「風しんの流行情報」
<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/diseases/rubella/rubella/>

○都内では、百日咳の届出が2018年1月から12月23日までに2,355件ありました。重篤化しやすい予防接種前の乳幼児への感染に注意しましょう。

- 東京都感染症情報センター
- ・「感染症ひとくち情報 予防接種前の乳幼児への感染に注意しましょう！」（百日咳）
<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/assets/diseases/pertussis/hitokuchi-joho.pdf?20180926>
- ・「百日咳の流行状況」
<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/diseases/pertussis/pertussis/>

○都内の伝染性紅斑の流行状況

- 東京都感染症情報センター
- ・「感染症ひとくち情報 伝染性紅斑が流行しています！」
<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/assets/diseases/fifth-disease/hitokuchi-joho.pdf?20181122>（外部リンク）
- ・「伝染性紅斑の流行状況」
<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/diseases/fifth-disease/fifth-disease/>（外部リンク）

○都内の感染性胃腸炎の流行状況

- 東京都感染症情報センター
- ・「感染症ひとくち情報 感染性胃腸炎（ノロウイルス等）にご注意ください」
<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/assets/diseases/gastro/hitokuchi-joho.pdf?20181025>
- ・「感染性胃腸炎の流行状況（東京都 2018-2019年シーズン）」
<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/diseases/gastro/gastro/>

○都内のインフルエンザの流行状況

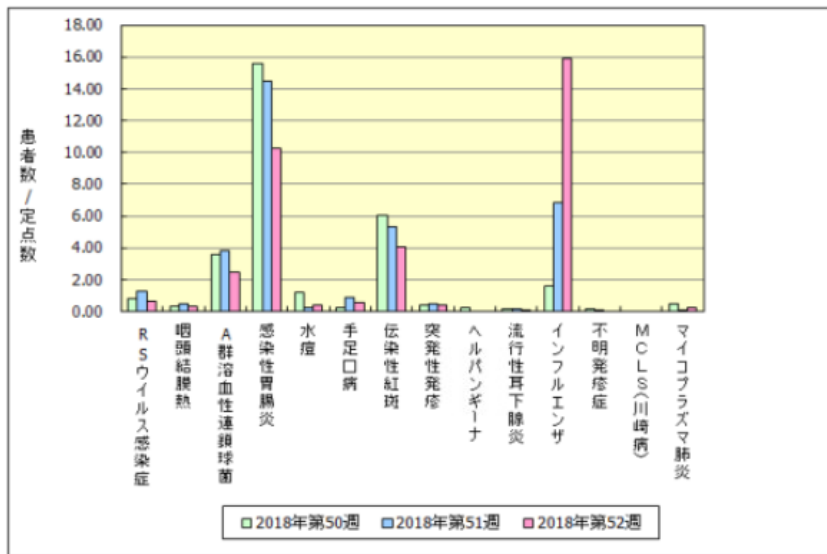
- 東京都感染症情報センター
- ・「東京都インフルエンザ情報 第7号」
<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/assets/flu/2018/Vol21No7.pdf>（外部リンク）
- ・「インフルエンザの流行状況（東京都 2018-2019年シーズン）」
<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/diseases/flu/flu/>（外部リンク）
- ・「インフルエンザの流行状況（東京都 2018-2019年シーズン）」
<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/diseases/flu/flu/>

○海外へ渡航される方へ、海外で注意すべき感染症とその予防方法について、以下ご参照ください。

- FORTH (For Travelers' Health；厚生労働省検疫所)]
<https://www.forth.go.jp/index.html>（外部リンク）
- 海外旅行者・帰国者のための感染症予防ガイド（東京都感染症対策課）
<http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/iryo/kansen/yoboguide.html>（外部リンク）

第52週（平成30年12月24日から12月30日まで）の発生状況

感染症法の施行規則の改正に伴い、百日咳は平成30年1月1日から報告方法が変わり、
 全数報告疾患となったため、発生状況については、[風しん・麻疹・百日咳発生状況](#)をご覧ください。



第52週疾患毎発生状況グラフ

	2018年 第47週	2018年 第48週	2018年 第49週	2018年 第50週	2018年 第51週	2018年 第52週	第1週からの 合計
RSウイルス感染症	11↑	14↑	11↓	11→	18↑	9↓	584
咽頭結膜熱	14↑	10↓	4↓	5↑	7↑	5↓	322
A群溶血性連鎖球菌	48↑	47↓	48↑	50↑	53↑	35↓	2,187
感染性胃腸炎	116↓	144↑	201↑	218↑	203↓	144↓	6,196
水痘	11↑	13↑	11↓	17↑	3↓	6↑	272
手足口病	7↓	12↑	14↑	3↓	12↑	8↓	407
伝染性紅斑	61↑	82↑	100↑	85↓	75↓	57↓	1,014
突発性発疹	9↑	5↓	5→	6↑	7↑	6↓	319
ヘルパンギーナ	0↓	1↑	1→	3↑	0↓	0→	528
流行性耳下腺炎	1↓	4↑	7↑	2↓	2→	1↓	119
インフルエンザ	0↓	1↑	10↑	22↑	96↑	222↑	8,463
不明発疹症	3↑	2↓	4↑	2↓	1↓	0↓	59
MCLS(川崎病)	0→	0→	2↑	0↓	0→	0→	9
マイコプラズマ肺炎	7↑	2↓	6↑	7↑	1↓	3↑	98

第52週疾患毎発生状況表

第52週	RSウイルス	咽頭結膜熱	A群溶血性連鎖球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	インフルエンザ	不明発疹症	MCLS(川崎病)	マイコプラズマ肺炎
～5ヶ月	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
～11ヶ月	2	1	0	9	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
1歳	0	0	1	30	0	3	3	3	0	0	7	0	0	0
2歳	1	3	3	17	0	1	5	1	0	0	12	0	0	0
3歳	4	0	4	15	0	3	6	0	0	0	12	0	0	0
4歳	0	1	4	14	1	0	12	0	0	0	7	0	0	1
5歳	0	0	5	11	0	0	10	1	0	0	11	0	0	1
6歳	0	0	5	8	1	1	6	1	0	0	14	0	0	0
7歳	0	0	4	9	1	0	4	0	0	0	26	0	0	0
8歳	0	0	0	6	2	0	6	0	0	1	25	0	0	0
9歳	0	0	3	2	1	0	0	0	0	0	26	0	0	1
10～14歳	0	0	6	8	0	0	4	0	0	0	41	0	0	0
10～12歳											31			
13～14歳											10			
15～19歳	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0	7	0	0	0
20歳以上	0	0	0	9	0	0	0	0	0	0	34	0	0	0
合計	9	5	35	144	6	8	57	6	0	1	222	0	0	3

第52週年齢別発生状況表